

兵庫県立大学大学院「減災復興政策研究科（仮称）」教員（専任）公募要領

1. 募集の趣旨

兵庫県立大学では、平成 29 年 4 月に新たな減災・復興政策に関する大学院研究科修士課程を設置するため、準備を進めています。この新研究科では、主として減災・復興に関する政策立案や計画作成を担う知見と能力を有した人材育成を目指しています。社会・人文分野を中心とした減災・復興に関する新たな研究領域を設け、教育研究を行うべく、幅広い学問分野の卒業生のみならず、社会人リカレント生、留学生も積極的に受け入れる予定です。また、本研究科は博士後期課程の設置を念頭においた研究型の大学院をも目指しており、博士後期課程の教育研究を担当できる資質のある教員を求めます。

本公募では、「危機管理・組織マネジメント」「住まい・復興まちづくり」「防災教育・災害心理」「地域コミュニティ・ボランティア・被災者支援」の 4 つの分野で大学院レベルの教育研究が担当できる教員を 4 名、採用する予定です。なお、本学では、減災・復興政策に関する教育研究を行っている海外の大学と連携・協力し、「減災・復興に関するグローバルアカデミックネットワーク*」を構築しており、これを基盤に教育研究の国際化を図ろうとしています。今回公募する 4 名については、英語による講義ができることが望ましく、国際的な学術ネットワークの展開・運営に貢献できる人材を求めます。外国人教員にあっては、英語による講義ができ、学生と日本語でのコミュニケーションが図れる人材を求めます。

※「減災・復興に関するグローバルアカデミックネットワーク」

今年 2 月に中東工科大学（トルコ）、カンタベリー大学（ニュージーランド）、ガジャマダ大学（インドネシア）、四川大学（中国）、カトリカ大学（チリ）、宮城大学の国内外の大学と大学間ネットワークを構築し、グローバルベースで減災・復興を中心とした教員交流や学生交流を展開していきます。

2. 仕事内容

新研究科の教員は、大学院教育を担当するとともに、防災教育研究センター教員を兼務し、学部生を対象とした「防災教育ユニット*」も担当していただきます。主な内容は次のとおりです。

- (1) 新大学院の減災・復興政策に関する教育研究。
- (2) 防災教育研究センターの行う「防災教育ユニット」の科目の担当。
- (3) 「減災・復興に関するグローバルアカデミックネットワーク」の運営。

※「防災教育ユニット」

学部生を対象にするもので、主として全学共通教育の科目を開講しています。

災害発生のしくみや防災・減災、災害対応・支援などに関する科目から構成される科目群であり、座学だけでなく、実践的な活動を伴う講座やフィールドワーク、ゼミナールなどがあります。

3. 教育研究分野

減災・復興政策（次の各分野から 1 名ずつの採用を基本とする）

- ① 危機管理・組織マネジメント

- ② 住まい・復興まちづくり
- ③ 防災教育・災害心理、
- ④ 地域コミュニティ・ボランティア・被災者支援

4. 職種

教授又は准教授

5. 勤務形態

常勤 任期:5年 (再任可)

6. 勤務地

神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 人と防災未来センター

なお、防災教育ユニットの基礎科目については、兵庫県立大学の姫路工学キャンパス及び神戸商科キャンパスで開講しています。そのため、この講義の担当となった場合にはそれぞれのキャンパスへ出講することが必要になります。

7. 募集人員

4名

8. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 大学院での研究指導を担当できる方

9. 待遇

勤務時間、休日及び休暇： 公立大学法人兵庫県立大学教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規程の定めるところによります。

なお、前期・後期期間中の土曜日に、防災教育ユニットの専門科目が開講されています。また、夏休み等の学生の長期休暇期間中にも集中講義(1科目3日間程度)が開講されています。

報酬：給与規程の定めるところによります。

10. 募集期間

2015年7月8日から2015年9月7日まで(必着)

11. 着任時期

2017年4月1日を予定

なお、正式任用にあたっては、この大学院が設置認可され、2017年4月に開設されることが前提であり、開設できない場合は採用延期又は不採用となることがあります。また、採用予定者が文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員会での教員資格審査の基準に合格することを条件とし、不合格の場合は不採用となることがあります。

1 2. 応募書類

提出書類は次のとおりです。なお、選考状況により別途書類の提出を求められることがあります。

- (1) 履歴書 (様式1)
- (2) 研究業績一覧 (様式2)
なお、研究論文については、「査読あり」と「査読なし」に分類してください。
- (3) 最近の主要な研究業績5点以内 (コピー可)
- (4) 減災・復興政策分野におけるこれまでの活動実績ならびに今後の抱負について、教育・研究・社会貢献のそれぞれに分け、まとめたもの (3,000字から4,000字程度、様式は自由)
- (5) 応募者本人についてご意見を伺える方 (2名) の氏名と連絡先 (所属・役職、住所、電話・FAX番号、電子メールアドレス) (様式は自由)

※上記の書類の他、教育・研究・社会貢献の業績に関してとくにPRしたい事項がある場合は、それを示す書類を合わせて提出してください (様式は自由)。

1 3. 書類提出先

応募書類は、郵便で以下の宛先まで送付してください。なお、封筒には「教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付してください。

〒651-2197 兵庫県神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部事務局学務部新研究科設置準備担当
電話：078-794-6061 FAX：078-794-5575

提出していただいた書類は返却しません。また、提出書類に記載の個人情報は、本公募の利用目的に限定して使用し、その他の目的には使用いたしません。

1 4. 選考内容

第1次 書類審査

第2次 面接、教育・研究実績等のプレゼンテーション

(英語による模擬授業の実施を求めています)

(10月中を予定、書類審査に合格した方に別途、連絡します。)

なお、面接に際して旅費は支給いたしませんので、あらかじめご了承ください。

1 5. 備考

内容等についての問い合わせは、上記応募書類欄の書類提出先までお願いします。

男女共同参画を推進していますので、女性研究者の応募を歓迎します。